

テーマ

動画の内容について①一般視聴者向け②助産院について③認定者向け④料理について
どれがヒットするか比較・検討した。

1・(目的)

私は教室をするとき一番の悩みは集客です。それは自分だけではないのではと感じた。
そこでYouTubeチャンネル登録者数を増やすために、幅広いかたに見つけてもらえるような
動画を作る必要があると考えた。それは教室開催の集客に似ていた。
奥田先生から声をかけてもらい、パソコン音痴のわたしでも出来ることがあるかもと
「ユーチューバーになろう」メンバーに参加を決めた。
今回動画を作成されていく内に以下の4つに分けて検討することにした。

- ① 一般視聴者に、わらべうたベビーマッサージについてどんな思いで、どのように誕生したのか、
良い効果を知ってもらえる動画
- ② 先生の「ぬくもりのあるお産を求めて」の書籍から子育て中の方から支持される動画
- ③ 認定者の方が活動するときに集客に限らず役立つようなヒント、材料が得られる動画
- ④ 毎日の料理に共感がある料理についての動画

2・(方法)

・12月9日第一回 会議 当日「タイトルを決める」という動画撮影からプロジェクトが始まりました。
毎週メンバーで都合を合わせながら22時からzoomでミーティング開始
1月初旬から曜日を固定し、毎週月曜日が録画撮影・木曜日が出来上がった動画のチェックとした。

・動画編集をしたことが無いので、YouTube・SNS関係の本を読んで勉強した。
動画撮影に参加し自分に何が出来るのかを見つけるために、様子を見ていた。

・最初は、ミーティングで意見を出し合いながら、どんな動画が良いのか、とにかく試して撮影して
アップするということをしばらくしていた。「まるごとカボチャケーキ」
2月23日「まるごとカボチャケーキ」が公開された。その二日後再生回数239回とヒットした。
その様子を見て、料理関係で自分に出来ることはないか考えた。食育指導士である私にできること
それは料理動画制作と気づいた。

季節的に丁度よい味噌作りの動画を娘に教えてもらいながら初めて動画制作した。

我が家の毎年作る味噌作りの様子を撮影しアップした。

視聴者の方に、興味をもってもらえるように、ただ味噌を作るだけでなく、字幕をつけた動画にし、偏食で悩
む方に届くような話を盛り込んだ内容にした。

その後、栄養の話も興味があるのではと思い、簡単に作れて栄養バランスが良い肉巻き作りを
字幕を付けて、栄養についての話を盛り込んだ動画も制作しアップした。

3・(結果)

各動画について再生回数の多い順にランキングを作った。

- ①一般視聴者に向けて、わらべうたベビーマッサージについて知ってもらえる動画

1 位	重大発表	1 2 月 2 8 日公開	4 月中旬	1 4 3 回
2 位	わらべうたはどんなもの	2 月 1 7 日公開	〃	1 4 2 回
3 位	駆け巡るオンライン英語	1 月 2 8 日公開	〃	1 0 9 回
4 位	いつからでもいつまででも	4 月 1 日公開	〃	1 0 2 回
5 位	ベビマの前のチェックポイント	4 月 5 日公開	〃	8 7 回
6 位	外国語を作った理由	3 月 5 日公開	〃	7 9 回
7 位	タイトル決定	1 2 月 2 9 公開	〃	7 0 回
8 位	駆け巡る 8 6 4 キロ	1 月 2 8 日公開	〃	6 9 回
9 位	Google 1 位のわけ	2 月 3 日公開	〃	6 5 回
1 0 位	A I 助産師 軌跡	1 月 1 2 日公開	〃	6 3 回

② 先生の「ぬくもりのあるお産を求めて」の書籍から子育て中の方から支持される動画
奥田先生にインタビューする形

1 位	母乳を出すための方法	3 月 8 日 公開	4 月中旬	2 1 4 回
2 位	腰ひもでおんぶ	1 月 1 5 日公開	〃	1 5 8 回
3 位	巻き寿司作り	2 月 2 5 日公開	〃	1 2 1 回
4 位	安産	1 月 1 2 日公開	〃	7 6 回
5 位	助産師開業物語 泣ける話	1 月 2 7 日公開	〃	5 4 回
6 位	1000 人以上の出産 前置胎盤	1 月 1 7 日公開	〃	5 3 回
7 位	自宅分娩 助産師歴 4 8 年	1 月 3 0 日公開	〃	4 4 回
8 位	自宅分娩 裂傷はクリップ	2 月 1 日公開	〃	3 0 回
9 位	朱美からあかね	1 月 3 1 日公開	〃	2 4 回
1 0 位	ミキハウス母乳相談員	2 月 2 1 日公開	〃	2 2 回

③ 認定者の方が活動するときに集客に限らず役立つようなヒント、材料が得られる動画

1 位	運動機能	3 月 1 3 日公開	〃	7 0 3 回
2 位	人形ここがすごい大公開	3 月 2 日公開	4 月中旬	4 0 2 回
3 位	人形の作り方	2 月 1 1 日公開	〃	1 5 6 回
4 位	人形の秘密	3 月 1 2 日公開	〃	1 4 6 回
5 位	母性脳	3 月 2 2 日公開	〃	1 1 2 回
6 位	よく寝る	3 月 1 8 日公開	〃	1 0 0 回
7 位	体重が増える	3 月 1 6 日公開	〃	9 1 回
8 位	皮膚は第二の脳	3 月 1 7 日公開	〃	8 0 回
9 位	受講生の声	2 月 2 8 日公開	〃	6 5 回
1 0 位	サポートあります	3 月 2 7 日公開	〃	6 1 回

④ 毎日の料理に共感がある料理についての動画

1 位	まるごとカボチャケーキ	2 月 2 3 日公開	4 月中旬	3 8 0 回
2 位	豆まき 巻きずし	2 月 2 日公開	〃	1 2 1 回

3 位	お祝い膳	3 月 4 日公開	〃	7 6 回
4 位	お雛寿司	3 月 1 日公開	〃	7 3 回
5 位	ステーキ膳	3 月 7 日公開	〃	6 4 回
6 位	味噌作り	3 月 4 日公開	〃	5 7 回
7 位	肉巻き	3 月 3 1 日公開	〃	4 3 回

3・(考察)

① 一般視聴者に向けて、わらべうたベビーマッサージについて知ってもらえる動画

1 位 重大発表 1 2 月 2 8 日公開 4 月中旬 1 4 3 回が最高だった

② 先生の「ぬくもりのあるお産を求めて」の書籍から子育て中の方から支持される動画

1 位 母乳を出すための方法 3 月 8 日 公開 4 月中旬 2 1 4 回が最高だった

③ 認定者の方が活動するときに集客に限らず役立つようなヒント、材料が得られる動画

1 位 運動機能 3 月 1 3 日公開 4 月中旬 7 0 3 回が最高だった

④ 毎日の料理に共感がある料理についての動画

1 位 まるごとカボチャケーキ 2 月 2 3 日公開 4 月中旬 3 8 0 回が最高だった

認定者向けのわらべうたベビーマッサージについての動画がヒットした。

つまりチャンネル登録をしている人は認定者の人が多いのではと感じた。

講習会で QR コードを見せてチャンネル登録を依頼するのは効果があると思えた。

・初めて動画制作をした味噌作り動画については 6 位 5 7 再生回数で振るわなかった。

視聴者の方を子育て中のママが多いと想定して、自分の体験談として偏食改善に役立った体験談を盛り込んだ味噌作り動画でしたが、視聴者にとってあまり身近ではない、買った方が早い等視聴者に万人受けするには難しい内容だったため、再生回数が伸び悩んだと考えた。

2 回目に制作した肉巻き作り動画について

簡単で栄養を考えた一品料理として、栄養面についても伝えたいと思い制作したが、よくあるおかずで意外性が無く伸び悩んだと考えた。

今後は、視聴者の中には子育て中で、「普段手間がかかるのに、時短にできる料理、格安で出来る料理一つの食材で何種類も作る料理。大根の皮など捨てる食材を簡単においしく作る料理」が知りたいなどニーズをもっと考えてヒットする動画制作する必要があると考えました。

5・終わりに展望

・視聴者、認定者が知りたい内容とは何か？世間の動向や自分も勉強し、常にアンテナを高く情報を得る努力が必要だと思った。

・動画撮影では、撮影の流れを考えておくことと、動画の最後に感想を入れるなどを決めておくこと撮影がスムーズになり動画編集の時間短縮により編集の手間が省けて、新たな動画作りに時間が取れると思った。

また視聴者さんに何を伝えたいのかがはっきりしないまま長いだけの動画にならないよう撮影時の最初に

「今日のテーマ・撮影時間 2 0 分・質問は 3 ・ 4 個」など確認しておくこと。

その結果視聴者の方にとって観やすい動画になることがわかった。

・座談会のような動画撮影の場合、みんなで話す中で偶然に出てくる話題があり、今回は料理作りの動画を作ることになりその結果、豆まきの話から、3位の巻き寿司作りの動画になったので座談会のような設定も良いと思った。

・サムネイルや概要欄の書き込みにより、限定的な対象を想定した動画であってもサムネイルやタイトルで対象の幅を広げることできるとわかった。

・今回の動画作りはチームで協力した結果であり、サムネイル、コメント、タグ付け、動画編集の良さがあったからこそその再生回数であると思っている。

・今回のプロジェクトは先生の「わらべうたベビーマッサージをまだまだ広めたい」「後継者も育てたい」など話を聞いて、やったことのない動画制作でしたがチャレンジしてみた。

実際始まってみると受験生がいる我が家では、家事、育児、仕事とハードな毎日で最後まで参加し続けることができるのか不安な日々でした。

でもおかげで、苦手だからやってみたいけど避けてきた動画作りや、人生で初めての論文を書いて発表するなど、経験する機会になりました。とても勉強になりましたし少し自分に自信がついたように思った。

・今後は積極的に、教室を開催して地域の繋がりを作り、悩める子育て中の方に寄り添いながら自分の強みである食育指導士の資格を生かし、食や栄養のことなどに関する料理動画を作っていきたいと思った。

そしてこの動画制作で知ることが出来たあかね先生の想いを伝え続けていきたいと強く思った。

YouTube チャンネルのタイトルが「助産師歴48年あかねの挑戦」ですが、私も引き続きYouTube に挑戦していきたいです。

永野陽子